

新入生歓迎登山、六甲宿泊登山

令和6年4月19日

4月18日(木)、全学年が鶴甲公園から六甲山アスレチックパークへ登山し、恒例の新入生歓迎登山を実施しました。天気は曇り、登山するにはちょうどでしたが、行事をする際には肌寒い気温でした。

元気よく1年生から登山が始まり、要所では山岳部が監察してくれ無事に登山完了後、全校生での行事が始まりました。自治会長や新入生代表の挨拶、合唱部による応援歌の歌唱指導、応援団の演舞とエールの練習、最後は必勝応援歌と新入生は初めての行事に戸惑いながら、神高生としての第一歩をスタートしました。行事は盛大に行われ、2、3年生は下山、1年生は今夜の宿泊先の神戸市立自然の家に向けて出発しました。

1年生はここから六甲宿泊登山の始まりです。宿舎到着後、夕食・入浴を済ませ、卒業生による講話と歌唱指導で神高生としての意識を高めました。3人の卒業生からは、それぞれの高校時代に打ち込んだことや大学で学んでいることを話してもらい、質問タイムではたくさんの質問に丁寧に答えてくれました。講話後には一中、高女の校歌練習、肩を組みながら神高賛歌を歌いあげました。同窓生がこの歌を歌うときは必ず肩を組んで歌われていますが、これはここから始まっているのだとつくづく感じました。最後は世話係の3年生がサリマライズを歌いあげてくれました。1年生はそのレベルに感動し、大きな拍手を送っていました。これが伝統ですね。

4月19日(金)は行程約25km、高低差850m、6時間かけての六甲縦断です。世話係、山岳部、本校職員がクラスの前後にはいり、サポートしながら縦断を完結しました。今年の1年生は元気です。

このような行事ができるのは、生徒・職員のきめ細やかなサポートのおかげです。今年度の行事が無事に終わられたことに感謝いたします。

